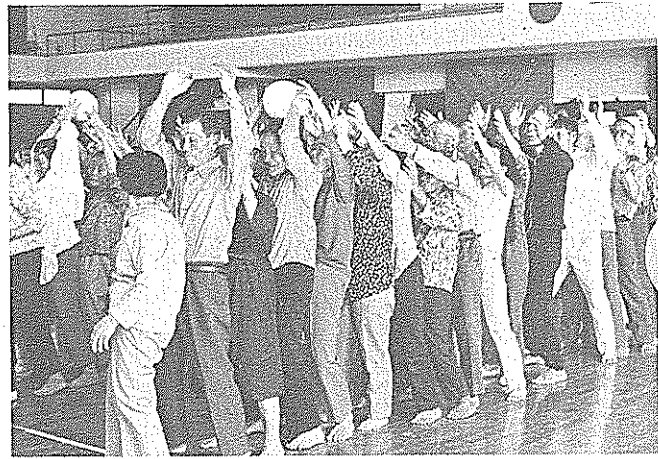
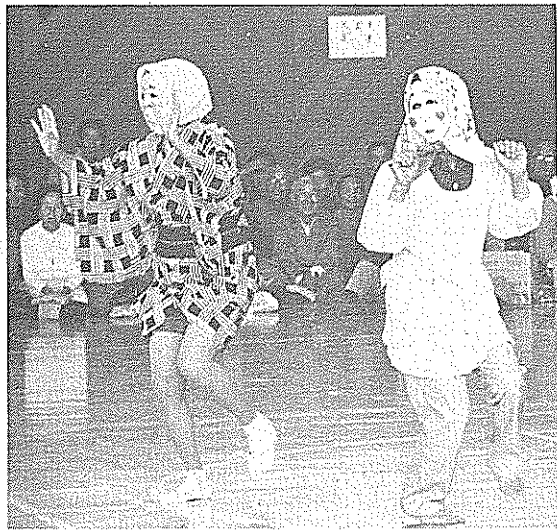


老人体育大会

第一回南国市老人体育大会が、九月二十日、約三百人のお年寄りが参加して市民体育館で開かれました。自慢のどや踊りも披露されるなど、和気あいあいのなかで楽しいひとときをすごしました。

——とじておくと便利です——



広報 **なんこく**

11 / 1 1977 No.252

編集・発行 / 南国市広報委員会

第10回 市民賞

島田房一さんら

五人に決まる

文化の日に表彰式

第十回市民賞を決める表彰選考委員会(山本尚一委員長)は、十月十四日開かれ、市民から推せんのある十人の候補者のなかから、島田房一さんら五人の表彰を決めました。

市民賞は、広く一般市民のなかから産業、教育、文化、政治、社会労働などの各分野に貢献された功労者や社会のための事業、善行など、かくれた篤行者を毎年表彰しているものです。

表彰式は、十一月三日の文化の日に行われ、小笠原市長から表彰状と記念品が一人ひとりに贈られます。

市長、欧州視察

から帰国

小笠原市長は、十月八日から二十三日までの欧州都市行政視察を終え、このほど帰国した。これは全国市長会主催のもので、モスクワ、ロンドンなどに立ち寄り、社会福祉、ゴミ処理などを視察した。

◆一般◆

島田房一(85)さん

戦後町村合併促進法が制定されるや、小規模町村の諸般にわたる不利不都合を説き、後免町制実現今日の南國市誕生に寄与する。また、穴内川ダム補償交渉について、いち早く南國地区に水害のあるを憂えこれに反対、絶対安全策を求め、今日の水利、防災諸般にわたる開分川改良改修に日夜精根を傾けるほか、廃炭処理場建設、農業試験場移転など、私を顧りみず常に時代を見通し地区、社会に貢献されている。

◆社会福祉◆

隅田 稔(82)さん

昭和十年から二十五年まで野田村保護委員。二十五年に保護司となり現在に至る。四十二年間わたり、非行化する青少年の指導と保護に務める。保護観察に付された者に絶えず温かい指導の手をさし、家族同様の交りを通じてながら慈愛深い相談相手となつて更生に導いた者は相当数にのぼる。八十二歳の現在もなお熱心として、明るい地域づくりに大きな力のとなつて貢献しており、地区民から深く感謝されている。

◆産業◆

山本 茂(76)さん

昭和の初期より野菜園芸の先駆者の一人として、戦前戦中を通じて早稲半促成栽培に取組み、戦後、園芸組合の復活に努力する。昭和三十三年から加温園芸組合の設立を図り、南國市の水田地帯における加温園芸のリーダー格となる。三十六年には大篠農協園芸部長となり、キューリ、ピーマン、オクラと、品目の開発導入に努力された。大篠村会議員、期、大篠農業協同組合理事五期、市農業委員。期。

◆社会福祉◆

五百歳貞(74)さん

昭和二十七年後免野田村教育委員に当選。三十五年からは市社会教育委員、青少年問題協議会委員を務め、社会教育の発展と青少年の健全育成に尽力。また、二十七年野田地区婦人会長に就任。市連合婦人会長として、今日まで婦人活動の発展向上に活躍。現在も、地区公民館長、市明るい選挙推進協議会長など数多くの公職を通じて住民福祉の発展や婦人の地位向上に尽力されている。

◆教育◆

利岡 完(80)さん

昭和四年師範学校卒、二十二年青年学校長、二十六年中学校教諭、三十八年後免野田小学校長、三十九年の永きにわたり教職にあり、その間、土長教育事務所長、県体育保健課長として県下の青少年、児童生徒の指導育成にあたる。また、四十三年市スポーツ振興審議会長、市社会教育委員、四十五年市体育協会会長と、教育界引退後も今日まで、南國市住民の社会教育、社会体育、青少年の体位増進に寄与されている。



廿枝古市



上野田747



大浦乙569



下野田461-1



後免町307

きょうの話題・あすの話題

市職員採用試験

申込受付は11月7日まで

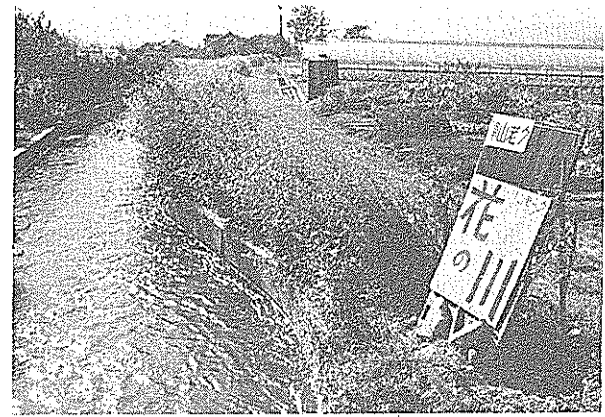
試験の区分

- ▽行政・一般行政事務の補助的な仕事に従事。
- ▽保母・保育所の仕事に従事。
- ▽技能職(調理師)・保育所などの給食の仕事に従事。
- いずれも採用は若干です。
- ▽受験の資格
- ▽行政・昭和二十八年四月二日から昭和三十三年四月一日までに生まれた人。学歴は問いません。
- ▽保母・昭和二十八年四月二日から昭和三十三年四月一日までに生まれた人で保母の資格を持つている人。または昭和

五十二年三月三十一日までに保母の資格をとれる見込の人。学歴は問いません。

▽技能職・昭和二十二年四月二日から昭和三十三年四月一日までに生まれた人で調理師の資格を持つている人。または昭和五十三年三月三十一日ま

花の川(陣山の中井川)



色とりどりのコスモスの花が咲きみだれる陣山の中井川。地元の人々クラブ(北村時重会長)のお年寄りたちが、川を美しくしようと今年の四月に種をまいたもので、国道一九五号線と交差するところから約六百メートル、みことなコスモスの川が続いています。

なお、コスモスの種のほしい人には無料で分けてあげること。くわしくは、陣山一九四、北村時重(☎①2309)さんまで。

でに調理師の資格をとれる見込の人。学歴は問いません。

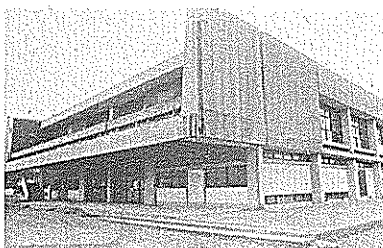
十一月七日(金)までに。受付は午前九時から午後五時まで。土曜日は正午まで。なお、郵便による申込みは十一月七日までの消印のあるもの。

試験の日と場所

- ▽第一次試験・十一月二十五日(金)午後一時から市役所で。一般的知識および知能についての筆記試験で高卒程度。
- ▽第二次試験・十二月十二日(日)市役所で。第一次試験合格者に対して、作文試験、口述試験、身体検査。
- 詳細については、管理課職員係まで。☎2111(内線423)(①2041)

[管理課職員係]

きょうの話題・あすの話題



市民体育館を会場に

文化祭

10月29日~11月4日

- 絵画・写真
- 書道・短歌
- 俳句・生花
- 茶道

- 音楽(コーラス)
- ダンス・箏曲・大正琴・剣詩舞・詩吟・謡曲・日本舞踊

(30日と3日の二日間のみ)

市展

11月27日~12月4日

- 洋画・日本画
- 彫塑工芸・漫画・書道・写真・商業美術

- 一般の部門
- 児童・生徒の部
- 図画・工作
- 習字・写真



民話と伝説

お産土坊主の話

今から百五十年も昔のことである。高知の城下に福岡某という家老があった。家老といえはかならず茶坊主の二、三人はかかえていた。

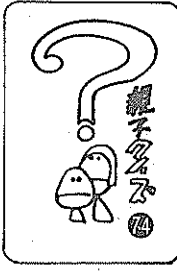
福岡家に二十歳ぐらいの女徳という茶坊主があつた。安芸郡の川北の出で、性格はよく美男子であつた。一方福岡家にも十七、八歳の年頃の娘があり、絶世の美人で、なかなかの評判であつた。恋に上下のへだてはなく、いつしか二人は、人知れず愛をささやくようになった。母親は二人を呼び出し、

「夜の明けないうちに、女徳の故郷川北へ逃げなさい。」とたつぷり路銀をわたして家を出した。

二人は手に手をとって、やっとの思いで吾岡山の北まで来たが、夜は白々と明けはじめた。そこで、今の大森の共同墓地のところの某郷士に助を求めたが、「少々都合がある。」と行って後免の郷士を紹介した。この郷士の家敷は東町、今の電車通りの北側にあり、明治の末期まで杉の大木が繁り、大家を物語るような屋敷跡が残つていた。

その郷士は二人を土蔵にかくまひ、すかさず福岡家に知らせた。語も涙、娘は福岡家に引きとられた女徳は討ち首になつた。

今の大森の農協付近に地蔵んぼ



親子あそび

ご家庭で話し合つて答えてください。答えは今月号の広報に出ています。

●もんだい・第十回市民賞に島田房一さんから五人が決まり、〇〇の日に表彰式が行われます。

●しめきり・十一月十五日(火)

●おくり先・〒783 南国市大埔 南国市役所内広報委員会親子クイズ係 (答えのハガキには必ずお歳・職業を書いてください)

●しようひん・特賞千円 三人 残念賞(記念品) 十人

第七十三回正解者発表

●こたえ①のでした。

●特賞・千円 三人

●高島都代さん(大埔)

●奴田原貞子さん(天行寺)

●高橋佐知さん(植野)

●残念賞・記念品 十人

●森本恭弘(植野) 筒野美代(立田)

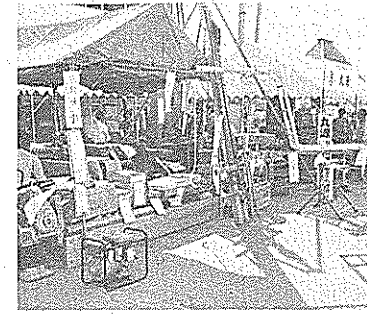
●島田一雄(田村) 浜田高年(立田)

●筒井竜一(植野) 竹村貞夫(久礼)

●島井麻里(左石山) 前田朱美(藤原) 高島寛(大埔) 松岡春菜(植野)

おめでとございしました。

「マイホーム」造り」などで、建築祭



「皆様方のマイホーム造りにすぐ役立つあらゆる品目を展示し、建設に関する無料相談コーナーも特設してお待ちしております。」と呼びかけて、第五回香美・南国建築祭が十月八日から十日まで開催された。

会場の南国ホテル跡地(明見)には、百数十社、二種類の建築住宅用品が展示され、地元の大工さん、建築士さん、有志のグル

プが日頃の研さんと実績、将来の展望などについて一堂に披らうした。今年で五回目をむかえる「建築祭」は、建築関係の資材が大規模に集められることは珍しく、毎年注目されているが、市民の評判も良く、約五千人が入場した。



人気を呼んでる スタンプ

前浜郵便局では、特別天然記念物長尾鶏 記賞のゆかりの国衛跡頭彫碑 特産のやまももを配した「風景入通信日付印」を新たに作

市業たばこ品評会開かれる

南国市業たばこ品評会が、さる九月二十七日、長岡農協会議室で開かれました。

これは、葉たばこの品質向上を、市業たばこ推進協議会(吉川速雄会長、市産業経済課など)によって毎年開かれているもので、市内各地の栽培農家から五十点あまりが出品されました。

今年四月の強風の被害のため、出品は例年にくらべるとやや低調だったものの、集まった農家



の人たちは、審査にあたった島尾専売公社技術課長の説明に熱心に聞き入るなど、より良質の葉たばこ栽培に意欲をみせていました。

審査結果は次のとおりです。

▽優等 吉川俊水(上干枝)▽一等 徳橋静(久礼)▽二等 吉川速雄(上干枝) 山崎昌身(上末松)▽三等 西山登(片山) 西村和子(笠の川) 田瀬秀馬(笠の川) 浜田健一郎(笠の川)



趣味の多い人

南国歌壇

殉教の千人首塚今日も見て
炎大くらくく大草の旅
大埔 巫天 竜

ペダル踏む道に木犀の香の流れ
秋幾たびいで治療に通ふ
大埔 上東佐吉

われになき豊かな知性せまりくる
君とむかいて語るひととき
岡豊町 岡崎冬身子

運動会

赤。白。かわい。い。声援を受。けながら元。気一杯に走。っている子。供の姿、例年の如く運動会シーズンの到来である。子供もさる事ながら親も身をのり出している。応援ぶりはほほえましい風景だ。いつもこの頃になると私は三十年余り前の小学校時代の運動会の事がなつかしく思い出される。あれは終戦の翌年であつた。私たち四年生のダンスは「赤トロンボ」を踊る事になった。放課後薄暗くなるまで毎日毎日練習した。「夕やけこやけの赤トロンボ、おわれて見たのはいつの日か……」当時は今の様に放送設備も充分でなく、貴重な一枚のレコードを何度もかけて練習した。おかげでダンスの方は皆そろって上手に出来る様になったが、さて運動会ももう間近という時になつて、レコードがシャシャと雑音がひどく、聞けたものではない。先生方もよほど困られたであらう。私たち三人を呼ばれて、当日は先生がピアノを弾くからあなたたち三人が赤トロンボのうたをうたってちょうだい、といわれて

運動会の日にはダンスは出来なかつたけれど皆んなの踊りに合わせて一生懸命うたつたものだ。

「十五でねえやは嫁に行き、おさこの使ひもたえはてた……」赤トロンボのうたを聞いたたびに、運動会のシーズンになるたびにその時の事をなつかしく思い出す。彼女たちもきっと同じ思いでいるにちがいない。私の息子はもう中一と中三、当時の私の年齢はとくに過ぎていくけれど、級友の声援に聴えるかの様に力一杯トロンボを走らせている。

古谷 紀代 (立田)

南国俳壇

夕空となり飛びふえし蜻蛉かな
張り籠もよき新穀を擲う幸
夜学子の座の空いていし夕餉かな
台風をいなす綱をさきばきけり
陳らせて土用鰻をさきばきけり
踊子は中学生とアナウンス
市場で逢う知床人参さきやきて
浅窓の筒の明先星を恋う
秋風狸石には石のうらおもて

林 光江 (梵鐘会)

吉川 節 ()

竹内紀子 ()

森田きみ (波俳句会)

浜田東風 ()

松木巨郎 ()

西本かよ子 (岩村句会)

島崎洗一 ()

吉田常光 ()

年金 あなたは加入もれしていませんか

今年三十五歳になる人で、国民年金に加入していない人はありませんか。(昭和十七年四月一日から昭和十八年四月一日生れの人) 国民年金は、厚生年金や船員保険、各種共済組合などの年金制度に加入していない、二十歳から五十九歳までの人が加入する年金制度です。そして、五十九歳までに最低、二十五年以上保険料を納めた人に、六十五歳から老齢年金が支給されます。もちろん、保険料を納めた年数が多ければそれだけ年金額は多くなります。

しかし今年三十五歳になる人は、今年の保険料から五十九歳になるまで休むことなく納めなければ二十五年の期間が不足し、老後に年金を受けることができなくなりま

この年齢の人で国民年金に加入していない人は、市役所市民課年金係で加入の届をし、保険料を納めるようにしてください。

なお、国民年金について詳しいことをお知りになりたい時は、お気軽におたずねください。

【市民課年金係】

大会 サイクリング大会

無公害と健康回復(体力づくり)を志向し、サイクリング活動を通じてサイクリングの健全な普及、発展に寄与することを目的とした第三回サイクリング高知県大会南國大会が開催されます。

サイクリングを愛好する小学五年生以上の男女(親子歓迎)なら

十一月六日(日)八時半、南國市役所に集合。なお、参加上の注意事項については、申込みの際に詳しくお聞きください。

【南国警察署】

交通 五〇〇〇以下のバイクは注意を

最近、急速に利用者が増加している五〇〇〇以下のバイクによって、保育所などの児童の送迎をしている姿をよく見かけますが、これは交通法規で禁止されている行為であって、罰金が適用されます。

【南国警察署】

試験 保母(資格)試験

十一月一日から十日までが受付期間です。郵送の場合は十日の消印のあるものは受付できません。試験は十一月二十一日から二十四日まで、高知女子大学で。

【南国郵便局】

郵便 年賀はがき発売

郵政省では、十一月七日(月)からお年玉つき年賀はがきを発売いたします。

「寄付金つき二十一円」と「寄付金なし二十円」の二種類です。売り切れないうちにお早めにお求めください。

【南国郵便局】

11月は
国保税(3期分)
の納付月です

市展の歩み <2>

部門としては、応募者があるかないかは別として、一応一般の部では洋画、日本画、漫画、写真、書道、工芸で漫画のあるのが特色でした。児童生徒の部では漫画、デザイン、版画、工芸とし、特に漫画では四つ切りの大きな専用紙としました。

市展の歩みも、十六回まで詳細に書けば限りがないが紙面の都合もあり、第一回のことを一応書いて、後は総合的に見た傾向や特別な事柄についてまとめて書くことにします。

何さま初めてのことであり、応募者がどれくらいあるものやら不安もあったし、出品規定なども極めて簡単なもので「出品資格は

解放への歩み

(1)解放令

幕末には「人間はもともと平等だ」という考えに目覚めた人が多くなり、部落の人々の人間としての欲求も次第に強まりました。このような情勢の中で進歩的な学者加藤弘之や、土佐藩出身の大江卓などによって部落の人々の身分制の廃止が強く主張されました。なかでも大江卓

部落解放への道標

の建白書は「えた」という身分制度を廃止、資金を与えるとともに職業を保障せよ」という、身分上の平等だけでなく経済上の保障もなくてはならないというすぐれたものでした。

このような世論を背景にしながら「解放令」が明治四年に出されるようになりました。大政官布告第六一号「えた、非人の称を廃せしめ、自今、身分職業とも平民同様たるべきこと」という解放令が出されて、被差別部落の人たちは制度上の身分差別から解放されることになりました。

はたして明治政府は、心から部落の人々を差別してはいけなかったと考えて解放令を出したのでしょうか。決してそうではありませんでした。当時、日本の国は欧米諸国と比べるとすべての点で落ち遅れていました。そこで政府は富国強兵、殖産興業という方針をたて、それをやりとげるために働く人々や兵隊になる人々をたくさん必要としました。このため今までの身分制度のままでは地区住民や民衆を労働者にも兵隊に使うことができないので、たてまえとしての解放令を出したのでした。

この当時、「里数改正」の意見が出されました。江戸時代には、えた村は、道路の里数の中に計算しないので、十里といつてもその中



代とあまり変わらない、むしろそれ以上の悲惨さで絶望的な生活を続ける結果になったのです。教育や教育行政の面においても例外ではありません。明治五年には新しい日本の学校制度が始つていますが、貧しい民衆は高い学校建築や学費の負担に耐えられなくなつて、各地に「学制反対」の百姓一機がおこっています。部落の人たちも学制が施行されたので自分たちの子供も一人前の教育を受けられると大喜びでしたが、実際には自分たちでたくさんのお金を出して学校を建て、高い授業料を払って勉強させるほどの生活のゆとりはありませんでした。また社会的にも強い差別意識が残つて

いて、部落の子を入れてくれる学校もなかったため、部落内には寺子屋式の粗末な学校をつくつて勉強しました。政府はこれに対して何らの手だてもせず放置しましたのであちこちに部落学校が生れまじりました。時には行政の手によってこのような部落と部落外とを分けるような方策がとられたこともありました。

これに対して、部落の人々は団結して抵抗したこともあります。明治九年から十四年にかけて、兵庫県豊前郡では兵庫県庁に対して「一村内にありながら新しく平民になつた」ということで、他の部落と区別して遠い不便な分校に通わせる理由はない。これは文明の道をふさぎ、四民平等の大原則に反する大きな差別である」と強く訴え、部落学校をつくらうとする差別政策にねばり強い抵抗をこめて本校への通学を勝ちとりました。

このようなことは当時のきびしい差別政策のなかでは画期的なことであり、部落解放の歴史のうえで重要な意味をもつものであります。

以上簡単に述べましたが、このように「解放令」は部落を解放する具体的な政策をもたず、名目に近いものでしかありませんでした。会式があり、市長のあいさつや経過報告、各部門別の審査、市展の歌、テープ切りと敬祝式典が行われました。ちなみに「市展の歌」は、故岡田一氏作詩、岡崎素輪氏作曲のもので、高知県下で唯一の市展をたたえる歌で、会期中ときどき流していました。

【市文化推進協議会長】

日	一般・衛生行事	日	一般・衛生行事
1(火)	不燃物の収集(里改田、片山)	16(水)	不燃物の収集(西町、栄町)
2(水)	大篠3歳児検診・9:30~10:00 1:00~1:30 大篠地区公民館 前浜健康相談・9:00~3:00 南部福祉館 不燃物の収集(浜改田)	17(木)	不燃物の収集(陣山、三品、上末松、下末松、西山、上廿枝、西島、古市) 資源ゴミ(金属類)の収集 十市、三和、前浜、久枝、下島、立田、田村
3(木)	休日在宅医・川田内科(後免)4-2801 不燃物の収集(前浜、下島、久枝)	18(金)	日章乳児検診(2ヵ月~1年2ヵ月)・1:30~2:00 日章保健婦室 不燃物の収集(1区~8区、南小港、北小港、<新年住宅を含む>)
4(金)	稲生乳児相談・10:00~3:00 稲生地区公民館 不燃物の収集(立田) 資源ゴミ(金属類)の収集 野田、後免、長岡	19(土)	不燃物の収集(宇田、東崎東部、西部、中部、新年)
5(土)	後免、野田3歳児検診・9:30~10:00 後免町公民館 不燃物の収集(田村)	20(日)	人権行政相談・10:00~3:00 社会福祉センター 3-4444 休日在宅医・小松診療所(稲生)5-8334
6(日)	休日在宅医・川村胃腸病院(立田)4-2707 長岡西部地区運動会・9:30~4:00 蔦ヶ池中学校校運動場	21(月)	不燃物の収集(野田)
7(月)	岡豊3歳児検診・1:30~2:30 岡豊地区公民館 後免、野田、大篠乳児相談・9:00~4:00 市役所保健婦室 三和健康相談・9:00~3:00 三和支所 十市乳児相談・10:00~3:00 十市支所 不燃物の収集(十市南部)	22(火)	長岡東部乳児検診(60日~1年6ヵ月)・1:30~2:00 東部公民館 不燃物の収集(笠の川、八幡、小蓮、定林寺、滝木、蒲原)
8(火)	不燃物の収集(稲生)	23(水)	不燃物の収集(中島町、沖、山品、吉田、常通寺島、江村、小港) 休日在宅医・北村病院(後免)4-2101(04619)
9(水)	十市3歳児検診・10:00~10:30 十市地区公民館 稲生3歳児検診・1:00~1:30 稲生小学校講堂 不燃物の収集(能間、野田口、城陸、榎田町、朝日町)	24(木)	百・ジ・破(3回目個人通知者のみ) 8:30~5:00 市内かかりつけ医療機関 不燃物の収集(植田、久礼田) 資源ゴミ(金属類)の収集 物部、稲生、大篠
10(木)	大篠乳児相談・9:00~4:00 大篠地区公民館 不燃物の収集(稲吉、西窪、新川、鈴江) 資源ゴミ(金属類)の収集 国府、岩村、岡豊、久礼田、上倉、瓶岩	25(金)	百・ジ・破(3回目個人通知者のみ) 8:30~5:00 市内かかりつけ医療機関 三和3歳児検診・1:30~2:00 三和地区公民館 不燃物の収集(植野、鎮石)
11(金)	不燃物の収集(山崎、八木、田井、関、竹中、西野々、住吉野、伊達野、南海学園)	26(土)	法律相談・10:00~12:00 社会福祉センター 3-4444 不燃物の収集(瓶岩、上倉)
12(土)	不燃物の収集(篠原、明見)	27(日)	休日在宅医・西川医院(物部) 4-2751 (03465)
13(日)	休日在宅医・川本医院(宇田)4-2543	28(月)	岩、日章3歳児検診・1:30~2:00 日章保健婦室 岩、日章乳児相談・9:00~12:00 日章保健婦室 不燃物の収集(国府、岩村)
14(月)	南国市合同慰霊祭・1:00~3:00 市民体育館 不要犬の買いあげ・9:30~10:00 市水道局前 不燃物の収集(物部)	29(火)	長岡西部乳児検診(60日~1年6ヵ月)・1:30~2:00 中央福祉館 不燃物の収集(十市北部)
15(火)	不燃物の収集(東町、横町、中町、中ノ町、東芝住宅)	30(水)	

農業委員選挙

11月6日(日)予定の選挙は委員定数30人を
超えなかつたので、無投票となります。

詳細は選挙管理委員会まで

人口 / 44,514 (15減) 世帯 / 13,928 出生 / 63 死亡 / 30 転入 / 144 転出 / 192 (52.9.30現在)